



“ 港小学校区版 ”

平常時・地震発生時の避難行動チェックシート (自宅等 ～ 避難場所・避難所)



普段から確認・行動しておくこと！【自助】自分で、または家族と一緒にやりましょう！

ー過去の災害で「やっておけば良かった」という声が多いものを掲載していますー

- 食糧や飲料水を備蓄しておく。(物資が届くまで時間がかかるため、1週間分が目安)
- 貴重品や日用品など、家庭に合わせた非常時持出品を準備しておく。
- 寝室にスリッパや懐中電灯などを設置しておく。(割れたガラスなどでけがをしないため)
- 助けを呼ぶためのホイッスルを携帯する。
- 住宅などの耐震化や家具の固定、古いブロック塀の補修をしておく。
- 非常時の情報入手手段を用意しておく。
 - ・高浜市防災メール (QRコードから登録)
 - ・高浜市防災ラジオ (市役所都市防災グループで販売)
 - ・「KATCH&Pitch地域情報」アプリ
(登録無料、高浜市の災害情報を確認できます)

高浜市防災メール



KATCH アプリ



App Store Google Play

- 町内会の拠点や近くの避難場所・避難所を確認しておく。
安全な複数の避難経路 (夜間の要注意箇所を含む。)を確認しておく。

項 目	名 称	
	大津波警報発令時 津波警報発令時	その他
町内会の拠点		
避難場所 (広場など) (災害時の危険を回避するために一時的に避難する場所)		
避難所 (学校体育館など) (避難生活を余儀なくされた場合、一定期間、避難生活を送る施設)		
家族が一緒にない時の集合場所		

沿岸部、避難所である港小学校・東海会館等は、津波の恐れがあります。

伊勢・三河湾に

「大津波警報」・「津波警報」が発令されたら“高浜小学校”へ避難を！

衣浦グランドホテルとも、一時避難に関する災害協定を締結しています。

～～～ 南海トラフ巨大地震が発生したら・・・ ～～～

高浜市には、津波が“最短で75分前後”に到達する恐れがあります。
内陸部や高台に、直ちに避難をお願いします。

地震発生時・・・



- 自分の身の安全を確保する。
(机の下に入る。クッションや雑誌等で頭を保護する。家具やガラスから遠ざかる。)

揺れが治まったら・・・【自助】自分で、または家族と一緒にやりましょう！

- 出口を確保する。
- 火の始末・ガスの元栓を閉める。
- 地震発生情報を収集する。(テレビ、ラジオ、メール、同報無線 等)
- 家族の安否を確認する。(災害用伝言ダイヤル171 など)
- 非常時持ち出し袋を持つ。
- 電気のブレーカーを切る。
- 玄関など、目立つところにタオルをかける。(安否確認のため)
- 伊勢・三河湾に、「大津波警報」又は「津波警報」が発令されたら、直ちに高台や内陸部に避難する。沿岸部には近づかない。(南海トラフ巨大地震が発生したら、高浜市には、津波が最短で75分後に到達する恐れがあります。)
- 近所の被害を確認しながら避難する。
- 町内会の拠点や避難場所で、確認した被害の状況等を伝える。



揺れが治まったら・・・【共助】地域の人たちとみんなで協力しましょう！

- 防災活動に協力できる人数を把握し、役割分担する。
- 町内会の防災倉庫などから、救助用の資器材等を準備する。
- 地域の安否確認・被害状況を把握する。(タオル掛け (安否) の状況等を確認する。)
- 避難行動要支援者等の安全を確保する。
- 出火防止の呼びかけ、火災覚知・初期消火を行う。
- けが人や生き埋めになっている人など、救助活動を実施する。
- 小型無線機等を使って、町内の被害状況等を集約する。
- 町内の被害状況をまち協 (状況により災害対策本部) へ連絡する。



このチェックリストに載っていることが全てではありません。

災害時には、状況に合わせて柔軟に落ち着いて行動することが大切です。

問合せ先 市役所 都市防災グループ ☎52-1111

